

## カンボジア工科 大学に寄付講座

大成ロテック

大成ロテックとカンボジア工科大学は、寄付講座の開設に向けた覚書を2月15日に交わした。日本とカン



覚書を交わす町田支社長(左)とロムニー学長

ボジアの道路建設事業や技術を情報共有するのが目的。覚書にはカンボジア工科大に大成ロテックが舗装技術などの寄付講座を開設することなどが盛り込まれた。

同日、プノンペンの大学構内で覚書交換式が開かれ、大成ロテック国際支社の町田佳隆支社長とカンボジア工科大のOMロムニー学長が覚書にサインした。覚書交換式であいさつした町田支社長は「お互いにとって意義のある講座を実施し、寄付講座が両国のさらなる友好関係に寄与することを願う」と期待を込めた。詳細な講座の内容は今後検討する。早ければ10月から講座を開設する見通し。

同社が海外の大学と舗装技術の向上などを目的とした覚書を交わすのは、2018年5月のベトナム交通運輸大学に続いて2件目となる。